



企業を訪問し、取材する舩井ゼミ生

石巻地域産業学習「マップ」「ハンドブック」



事業所紹介

経営・舩井ゼミ 李ゼミ

工場や施設の見学・体験を行う産業学習に役立つ教材として、経営学部舩井道晴ゼミと李東塾ゼミが、「石巻地域産業学習マップ」と「石巻地域産業学習ハンドブック」の作製に取り組みだ。宮城県東部地方振興事務所と共同で、石巻地

域(石巻市、東松島市、女川町)の産業を地域外に発信し、教育旅行の誘致促進を図る。マップとハンドブックはリンクしており、産業学習を受け入れている67カ所の事業所や施設を紹介されており、ダウンロードできる。

学生たちは半年かけて各企業を訪問。合同ミーティングで情報共有や意見交換を行いながら、企業を取材した。舩井ゼミ

の鈴木朋也さん(経営4)は「作製にあたっては見る側の視点を意識し、分かりやすさを大切にしたい。今後このような活動に協力したい」と話した。

約1万6000人が参加した「かすみがうらマラソン」で、原田さん(経営4・静岡県静岡市)が2時間56分06秒で3位に入賞した。

原田さんは「起伏のある前半はリラックスして走り、徐々にペースを上げていくレースプランを考えていたが、後半にベ

5人立ちで行われた男子団体は予選を通過できなかったが、的中数で上位に入った佐々木さん、遠山拓也さん(理工2・宮城県石巻好文館高)が3位となった。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

学生には在学中に論理的に物事を考える力を身につけてほしい。なかでも卒業論文に向けた研究は4年間の集大成。目標を立てて実験を行い、結果をどう解釈するか。それが論理的思考につながり、社会に出てからも必要となる。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

ベトナムから留学生4人

「キャンパスライフ楽しい」

経営学部今年度、4人のベトナム人学生が入学した。仙台市の同じ日本語学校で学び、本学の外国人留学生入学試験に合格した男女各2人。

「日本人の友達がたくさんできて授業が楽しい」と明るい表情でキャンパス生活を送っている。

授業に対する姿勢はみな真剣。特に「日本語技法A」は好評で、「みんながコミュニケーションを取りながら、分からないところは先生が教えてくれる。ありがたいです」とチャン・ティ・ニャンさん。

「ロボットの実験授業が面白くて、関心がロボットに移ってきました」と笑う先輩グエンさんは、授業をより理解したいと在学中の日本語能力試験N1(最難関)合格を目指

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

学生には在学中に論理的に物事を考える力を身につけてほしい。なかでも卒業論文に向けた研究は4年間の集大成。目標を立てて実験を行い、結果をどう解釈するか。それが論理的思考につながり、社会に出てからも必要となる。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。



日本語技法の講義を受ける4人

学生を指導する奈良准教授



「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

学生には在学中に論理的に物事を考える力を身につけてほしい。なかでも卒業論文に向けた研究は4年間の集大成。目標を立てて実験を行い、結果をどう解釈するか。それが論理的思考につながり、社会に出てからも必要となる。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

開催地	開催日	会場
石巻	5月27日(日) 10月13日(土)	石巻専修大学 ※5月は定期総会と同時開催
秋田	6月3日(日)	秋田ビューホテル
東京	6月3日(日)	専修大学神田キャンパス
青森	6月17日(日)	ホテルJALシティ青森
山形	6月17日(日)	山形国際ホテル
岩手	6月17日(日)	ホテルルイズ盛岡
宮城	7月1日(日)	TKPガーデンシティ仙台
福島	7月1日(日)	TKP郡山 カンファレンスセンター
九州(熊本)	7月15日(日)	専修大学玉名高校

かすみがうらマラソン 原田さん 3位



入賞した4人。左から深田さん、原田さん、庄司さん、川崎さん

原田さんは「起伏のある前半はリラックスして走り、徐々にペースを上げていくレースプランを考えていたが、後半にベ

5人立ちで行われた男子団体は予選を通過できなかったが、的中数で上位に入った佐々木さん、遠山拓也さん(理工2・宮城県石巻好文館高)が3位となった。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

学生には在学中に論理的に物事を考える力を身につけてほしい。なかでも卒業論文に向けた研究は4年間の集大成。目標を立てて実験を行い、結果をどう解釈するか。それが論理的思考につながり、社会に出てからも必要となる。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

車両62台を整備

自動車工学
コース32人

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。



タイヤ交換や点検に取り組む学生

中村真生さん(3年次・岩手県北上翔南高)は「授業で学んだことを実践する良い機会です。知識が深まったと話した。田口翔太さん(4年次・宮城県古川工業高)は「利用者にとって安心して乗ってもらえるよう、慎重な作業を心がけた。プロジェクトでさまざまな車両を扱い、対応力が身についた」と話した。

育友会支部懇談会

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。

「細胞組織学」の第1回講義では「免疫系細胞に対するサイトカインの影響」が私の研究テーマ。これまでに「サイトカイン」の一種である「インターロイキン21」という物質がアレルギー反応を抑制することを発見し、現在はこの分子機構について調べている。